

事業所名

岩手県社会福祉事業団
放課後等デイサービス「くれよん」

支援プログラム

作成日

R6

年

4月

1日

法人（事業所）理念		岩手県社会福祉事業団は、極めて公共性の高い組織として、全ての人が相互に人格と個性を尊重し合いながら、共に生きる豊かな社会の実現に貢献します。											
支援方針		1 個々の障がい特性等に応じた発達上のニーズに合わせた支援プログラムを提供し、それぞれの「個性」や「できること」を大切に支援を行います。 2 安心・安全で自分らしく過ごせる居場所や多様な体験活動等の提供を通し、個々の持つ力を引き出し、自らの個性を活かしながら社会と関わる力を養います。											
営業時間		学校登校日	10	時	00	分から	18	時	30	分から	送迎実施の有無	あり なし	
		学校休業日	8	時	30	分から	18	時	00	分から			
		支 援 内 容						具体的な活動内容					
本人支援	健康・生活	・心身の健康を育み、利用者個々に応じた身体的、精神的、社会的支援を行います。 ・基本的な生活スキルの獲得ができるよう支援するとともに、障害特性に応じた構造化を行います。 ・調理活動を通し、他児童と一緒に作って食べる喜びを経験し、食習慣の形成や、食への興味を引き出す支援を行います。						○調理活動 いもち、アイスパフェ、ゼリー、ミニドーナツ、ピザトースト、おにぎり、収穫した野菜を使用したおやつ作り 他 ○創作活動 季節の装飾、行事で使用する手作りゲーム制作、ふくろうクラフト 他 ○健康活動 レクリエーション運動、輪投げ、ボウリング、しりとり、風船バレー、リトミック、ダンス 他 ○おはなしの部屋 絵本の読み聞かせ、紙芝居、ペープサート 他 ○野菜作り 野菜の苗植え、水やり、成長観察、収穫 ○選択あそび 玩具あそび、音楽鑑賞、公園遊び 他 ○長期休暇の活動 公共施設への外出、近隣の体育館の活用、買い物体験、親子クッキング、季節行事 他					
	運動・感覚	・遊びや様々な活動を通して基礎感覚を育みます。 ・感覚の特性を踏まえて、感覚の偏りに対する環境調整を行います。											
	認知・行動	・認知の偏り等、個々の特性に配慮しながら認知機能の発達を促し、行動につなげることができるよう支援します。 ・様々な活動を通して、豊かな感情、好奇心、思考力、表現力の基礎が培われるよう支援します。											
	言語 コミュニケーション	・人と関わる楽しさを知り、個々に応じたコミュニケーション手段の獲得を目指します。											
	人間関係 社会性	・他者との関わりを通して安心感や信頼感を育み、人間関係の形成や仲間づくりに繋がるよう支援します。 ・遊びを通してルールや役割等を理解し、社会性の発達を促します。											
家族支援		・必要に応じて保護者と面談を行い、相談援助を行います。 ・家族の預かりニーズに応じた延長支援を行います。						移行支援		・学校や保護者と情報共有を行いながら、ライフステージの変化や将来を見据えた支援を行います。			
地域支援・地域連携		・必要に応じて関係機関と連携が図れるよう情報共有を行います。 ・社会資源を活用し、地域社会への参加を促します。						職員の質の向上		・みたけグループ職場研修への参加（月1回） ・各種研修会への参加、伝達研修			
主な行事等		・夏祭、お楽しみ会、調理（カレー、豚汁、すいとん）買い物体験、ハロウィン行事、武道館（レク活動）、収穫祭、クリスマス会、初詣、節分、ワークショップ											